

8-2-3 経営委員会

8-2-4 働き方改革WG

1. 主な活動の記録

(1) 委員会（WG）開催回数：5回

(2) 主な討議テーマ

- a) セミナーの企画検討および開催
- b) 担い手確保に関するアンケートの実施
- c) 建コンの地位向上に関する検討
- d) その他経営に関する事項の検討 等

(3) 経営セミナーの開催

国土交通省幹部の講演、経営に関する講演、働き方改革に関する講演を合わせ、「経営セミナー」として開催し、多くの会員企業の経営者、経営企画・総務担当の社員等に参加頂き盛況に開催できた。

a) 日時：令和8年2月19日（木）

13：00～16：30

b) 場所：シェーンバッハ・サボー（オンライン参加併用）

c) プログラム：1)基調講演；国土交通省 大臣官房技術調査課長 奥田 晃久 氏による「建設コンサルタントを取り巻く最近の話題」、2)基調講演；一橋ビジネススクール特任教授 楠木 建 氏による「逆・タイムマシン経営論」、3)基調講演；明治大学大学院教授 野田 稔 氏による「建設コンサルティングの未来を切り拓く働き方改革～若年者意識を見つめて」と題した講演。



一橋ビジネススクール 楠木氏の講演の状況

d) 参加者：会場 53 名、WEB199 名（計 252 名）

e) アンケート調査結果：どの基調講演も 90% 以上が「大変参考に」または「参考に」な

ったとの回答を頂いた。さらにハイブリッド形式での開催は継続してほしいとの意見が多数あった。

(4) 担い手確保に関するアンケート調査

継続実施している「担い手確保、女性技術者およびシニアの活用等に関するアンケート調査」について、令和7年度に関する報告書を取りまとめ7月に協会ホームページへ掲載した。

(5) 建設コンサルタントの地位向上に関する検討

令和7年6月に設置された「地位向上検討委員会」の活動の一環として、「人材確保・育成、技術継承」に関する地位向上アクションプログラムの検討を2カ年の予定で実施している。令和7年度は職場の魅力向上や人材育成・技術継承に関する協会や会員企業の現状の取組内容を把握・整理したところである。

(6) 白書への執筆

白書の編集委員、執筆委員として、白書 WG および白書委員会に参加するとともに、白書の編集・執筆を行った。

2. 次年度の活動について

(1) セミナーについては引き続き、経営・働き方改革の両方の観点での開催を検討する予定。

さらに経営の観点にはサステナビリティ経営についても盛り込んでいく予定である。

(2) 担い手確保に関するアンケート調査については、「要望と提案」や白書の根拠資料となるため、次年度も継続実施の方針で検討する。

(3) 地位向上に関しては、2 年度目として現状の取組みの分析による課題の整理、今後の改善策の検討を行い、広報戦略委員会や統合技術委員会とも連携しながら、検討内容を協会内外に発信していく予定である。

(4) その他、関連委員会への出席による協会活動内容の情報共有、ならびに協会内の調査、分析結果資料の検討などを予定。

（経営委員会委員長 山内 孝志）

（働き方改革WG WG長 山内 孝志）